

年 組 名前：

「映画の街」甲府 復活を



シアターセントラルBe館

来月2日有料上映再開

甲府市中央一丁目の映画館「シアターセントラルBe館」は5月2日から、一般客向けの有料上映を再開する。2023年12月、来客数の低迷などを理由に有料での作品上映を休止したが、再び中心街の文化の発信地として存在をアピールするため、復活を決めた。同館を運営する中央興業の小野樹社長は「多くの人にとってほしい」と期待する。

〈近藤愛花〉

小野社長によると、同館は上映し、地元住民や愛好家から親しまれてきた。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響で、2020年以降、営業自粛を余儀なくされる期間が増え、経営が悪化。5類移行後も来館者数は戻らず、有料の作品上映を休止した。以降は施設や設備を維持するため、館内のスクリーン設備を貸し出したり、貸し切りで上映したりするサービスを提供することとし、営業を続けてきた。

常連客らによる強い要望を受け、集客の見込みが高い有料上映を再開する「シアターセントラルBe館」
——甲府市中央一丁目

「ルデンウィークを目標に有料の作品上映を再開することにした。1週間ほど前からポスターの設置やレジシステムの準備などを進めてきた。月に1回、通っていたという笛吹市の村上むら子さん(80)は「再開すると聞いてうれしい。娘や孫と一緒に見に行きたい」と話す。

2日からは「侍タイムスリッパ」などの作品を上映予定。同館によると、来館者数の見通しが不安定なため、当面の間は不定期で営業する計画としている。

小野社長は「映画の街」として栄えた市内中心街にある映画館として、長く続けてきた文化のともじりを消したくない。映画館からしばらく疎遠になっていた人も、これをきっかけに足を運んでほしい」と語った。

(2025 年 4 月 30 日付 山梨日日新聞 18 面)

問1 甲府市中央の映画館が、一般客向けの有料上映を再開します。休止していた理由を

教えてください。

問2 休止していた時は、どのような営業をしていましたか。

問3 この映画館を盛り上げるために、なにをすればよいか、あなたの考えを教えてください。

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します

Copyright © 2025 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.